

大阪産業大学 研究シーズシート

研究シーズ テーマ	介護・福祉分野におけるニーズと工学技術の融合による福祉用具 や介護ロボットの実現		
分 野	工学、介護、福祉、リハビリテーション		
キーワード	人間中心設計、多職種連携、ラピッドプロトタイピング		
研究者名・職位	本田雄一郎・准教授		
所 属	システム工学部 システム工学科		
研究シーズ概要	<p>身体障害や高齢に伴う運動機能低下などにより、日常生活における動作が行いにくい人に対して、多種多様な福祉用具の開発や提供が進んできました。施設においては介護ロボットの導入による生産性改善の試みが広まりつつあります。しかし、それらによっても未だ解決しない困りごとが多々残されています。福祉用具や介護ロボットなどの活用や医療的な手段により身体負担の軽減ができれば自立生活可能な期間の延長が望めます。</p> <p>私の研究室では、医療関係者や介護施設の関係者などと連携し、現場ニーズを元にしたモノの開発を進めています。そのモノの有用さを調べるために、簡便に評価を行うための評価装置の開発も並行して進めています。</p>		
進捗状況	着想・構想段階	基礎研究段階	実証段階
連携研究の 範囲・方法	福祉用具や介護ロボットの開発については開発最初期段階から相談いただくことが成功のカギです。企業の持つ技術シーズと私の開発ノウハウを合わせた共同研究・開発を進めることで、企業シーズによる盲目的な開発の結果、使われない・使いにくい機器開発を回避できます。		
用途・効果 ・市場	多職種連携による福祉用具や介護ロボットの開発経験を活かし、利用者や利用現場にて導入・利活用されやすい製品の実現が見込めます。		
研究者の 業績等	<p>◆ロボット技術で高齢者・障がい者の生活支援に貢献 https://www.osu-koyukai.net/jimukyoku/2013/11/post-202.html</p> <p>◆ロボットリハビリテーションセンターにおける福祉用具・介護ロボット開発 https://www.osaka-sandai.ac.jp/news/topics/1946/</p> <p>関連 URL: https://robotaward.jp/archive/2014/prize/robot04.pdf</p>		

連絡先	大阪産業大学 社会連携・研究推進センター 産業研究所事務室 TEL : 072-875-3001 (内線 2816・2809) FAX : 072-875-6551 E-mail : sangaku@cnt.osaka-sandai.ac.jp
------------	---